



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社ホロン 上場取引所 東  
 コード番号 7748 URL <http://www.holon-ltd.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新田 純  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 菅野 明郎 (TEL) 04-2945-2951  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績 (平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同期四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	567	15.3	△32	—	△29	—	△35	—
29年3月期第3四半期	492	△41.7	△2	—	△8	—	△11	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
30年3月期第3四半期	△10.76		—					
29年3月期第3四半期	△3.39		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,716	1,031	60.1
29年3月期	2,079	1,083	52.1

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 1,031百万円 29年3月期 1,083百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,200	25.1	170	29.1	160	23.5	130	18.6	38.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期3Q	3,340,500株	29年3月期	3,340,500株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

30年3月期3Q	78株	29年3月期	—株
----------	-----	--------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

30年3月期3Q	3,340,468株	29年3月期3Q	3,340,500株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな回復基調が続きました。海外経済の回復を背景に輸出増加も予想され、景気持ち直し傾向は今後も続く見通しです。

半導体業界におきましては、メモリー分野を中心に積極的な投資が行われ、中国や韓国など半導体の主要国では工場の建設が相次ぐ状況となっております。3D-NAND、DRAMともに需要が増加し、価格上昇で高値安定が続く好調さを保っており、このペースは今後も持続すると予想されております。

このような状況のもと、当社は主要な顧客のニーズに対応した製品開発を進めております。当第3四半期累計期間におきましては、当社保有技術の核となる「電子顕微鏡カラム」の売上は堅調に推移しております。当第3四半期累計期間にて納入及び売上进行を予定しておりました「Zシリーズ」マスクCD-SEM機1台につきましては、顧客の都合により年末に出荷し、倉庫に保管してありましたが、年明けの1月早々に納入を済ませております。今後もさらに受注活動と生産活動の強化を継続してまいります。

上記の結果、売上高は567百万円（前年同四半期比15.3%増）となりました。損益につきましては、営業損失32百万円（前年同四半期は2百万円の営業損失）、経常損失29百万円（前年同四半期は8百万円の経常損失）及び四半期純損失35百万円（前年同四半期は11百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて23.5%減少し、1,207百万円となりました。これは、仕掛品が252百万円増加した一方、現金及び預金が457百万円、受取手形及び売掛金が233百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて1.8%増加し、509百万円となりました。これは、無形固定資産が8百万円減少した一方、投資その他の資産が19百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて17.4%減少し、1,716百万円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて37.5%減少し、355百万円となりました。これは支払手形及び買掛金が28百万円増加した一方、短期借入金が150百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて22.5%減少し、329百万円となりました。これは、長期借入金が95百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて31.1%減少し、685百万円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて4.9%減少し、1,031百万円となりました。これは、利益剰余金が52百万円減少したことなどによります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、年間目標をおおむね計画どおりに推移しており、平成29年5月12日に発表いたしました業績予想に変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	672,082	214,198
受取手形及び売掛金	460,390	227,089
電子記録債権	48,060	142,387
仕掛品	279,642	532,379
原材料	92,713	56,011
その他	25,629	35,158
流動資産合計	1,578,518	1,207,224
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	93,923	255,996
建設仮勘定	178,285	2,222
その他(純額)	95,778	108,325
有形固定資産合計	367,987	366,544
無形固定資産	79,810	70,899
投資その他の資産	52,777	72,129
固定資産合計	500,575	509,574
資産合計	2,079,093	1,716,798
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	57,533	85,820
電子記録債務	37,670	54,792
短期借入金	150,000	-
1年内返済予定の長期借入金	134,064	130,020
賞与引当金	9,984	-
製品保証引当金	29,839	21,797
その他	150,182	63,276
流動負債合計	569,274	355,707
固定負債		
長期借入金	308,073	212,583
退職給付引当金	104,849	107,334
その他	13,086	10,073
固定負債合計	426,008	329,991
負債合計	995,283	685,698
純資産の部		
株主資本		
資本金	692,361	692,361
資本剰余金	163,754	163,754
利益剰余金	227,694	175,037
自己株式	-	△53
株主資本合計	1,083,810	1,031,099
純資産合計	1,083,810	1,031,099
負債純資産合計	2,079,093	1,716,798

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	492,668	567,862
売上原価	260,860	323,834
売上総利益	231,807	244,027
販売費及び一般管理費	234,688	276,510
営業損失(△)	△2,881	△32,482
営業外収益		
受取利息	35	44
為替差益	-	4,097
その他	66	67
営業外収益合計	101	4,208
営業外費用		
支払利息	2,004	1,535
為替差損	3,068	-
その他	222	1
営業外費用合計	5,295	1,536
経常損失(△)	△8,074	△29,811
特別利益		
固定資産売却益	-	88
特別利益合計	-	88
特別損失		
補助金返還損	-	2,937
特別損失合計	-	2,937
税引前四半期純損失(△)	△8,074	△32,660
法人税、住民税及び事業税	2,793	466
法人税等調整額	440	2,827
法人税等合計	3,233	3,293
四半期純損失(△)	△11,308	△35,954

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。